



水道の利用を休止するかたへ

～冬期の水道管の凍結被害が多発しています～

水道管は外気温が氷点下を下回ると凍結し、破裂することがあります。水道管が破裂すると、家の中が水浸しになったり、修理に高額な費用がかかったりする場合があります。

また、凍結による漏水が多く発生すると、集落など広い範囲が断水になってしまう場合もあります。

水道管の凍結による破裂は、次の対策で被害を小さくすることができます。

- ☑水道の元栓を閉める。
- ☑宅内配管の水抜きをする。
- ☑水道管・給湯管を保温する。



水道管の凍結被害を防ぐためには…

①長期の不在時は水道の元栓を閉めてください。

数日間の留守でも強い寒波で水道管が凍結し、破裂した事例もあります。

②寒波の予報に注意してください。

最低気温が氷点下を下回ると、水道管が凍結するおそれがあります。

※風のアたる場所やマイナス4度以下の気温では、特に凍結しやすいと言われています。

③住宅に不凍栓を設置してください。

不凍栓は止水と水抜きができるため、凍結の被害を抑えることができます。

その他、メーターボックスの付近に目印を置く、棒を立てるなど、積雪しても止水（通水）できるようにするのも効果的です。

元栓・メーターボックスは適切な管理をお願いいたします。



安定的な水の供給にご理解とご協力をお願い申し上げます。

※上下水道の休止・使用再開・名義変更は電話でも届出ができます。

津南町役場建設課 上下水道班 TEL:025-765-3116